



コメディカル(co-medical)とは、医師とともに力をあわせて医療を行う医療技術者の総称です。

ご存知
ですか？

心理療法士①

(臨床心理士 椎野 睦)

臨床心理士(Clinical Psychologist)とは、文部科学省が認可した(財)日本臨床心理士資格認定協会が認定する資格で、カウンセリングやサイコセラピー、心理検査を通じて、相談依頼者の悩みの解決を支援することが主たる業務になります。

当院における心理療法士は、主に「教職員(主に公立学校の先生)」と「思春期(20歳未満の青少年)」を対象とした精神医療・こころの健康支援に取り組んでいます。

今回は、当院における「**教職員**」を対象とした心理療法士の業務内容についてご紹介します。

【 ストレスチェック 】

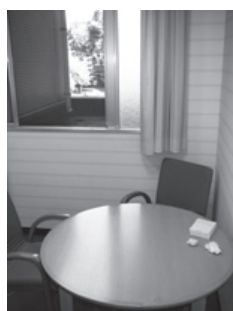
公立学校共済組合員の方を対象とした、人間ドック受診時における「こころの健康チェック業務」です。

受診時にストレスチェックシートを提出していただきます。心理療法士は、その結果を分析し、所見およびアドバイスを結果表に記入します。また希望者には面談も行います。

結果や面談内容が第3者に漏れることはありません。守秘義務は固く守られます。



(ストレスチェック
レポート)



(相談室)

【 メンタルヘルス相談 】

公立学校共済組合の組合員の方とご家族を対象とした、1回1時間のカウンセリングを行っています(予約制)。

カウンセリングを通じて、悩みの解決に向けてサポートします。

ご相談された内容や来院されたことが、ご本人の了解なく第3者に漏れることはありません。守秘義務は固く守られます。

【 教員リワーク・プログラム 】

休職中の教員の方を対象とした、復職を目指すこころのリハビリテーションです。週3日、10週間を1クールとして、年間3クール開催します。

プログラムは、体力づくり、スポーツ、コミュニケーションワーク、美術、農作業、グループワーク、ショートレクチャー(講師体験プログラム)、医師による講義(こころの病や復職までのプロセスにおいて留意すべきこと等)、話し合い、といった内容です。心理療法士は、医師や看護師、精神保健福祉士と連携し、このようなプログラムを運営します。



(プログラム実施場所: デイケアセンター)

